



(週刊) 第1440号
 発行 秋田民主商工会
 機関紙・教宣部
 秋田市中通7-2-21
 TEL 833-5776 FAX 833-5763
 minsyo@akita-minsyo.com
 http://www.akita-minsyo.com/

◆毎月15日集金です◆
当番さんは15日までに集金を済ませてください。

秋の運動

署名・読者拡大に協力を!!

民商では「秋の運動」をすすめるため、運動袋を製作し、読者拡大、消費税増税中止を求める請願署名に取り組んでいます。

回定期総会(10月27~28日・東京)成功に向け、役員が中心となり、仲間増やしの

訪問対話を行っています。署名・読者拡大と合わせてご協力をお願いします。

仲間増やしで各支部訪問

— 婦人部 —

増税中止のためには、署名(1会員10筆)を集め、仲間を増やし、国民世論で増税勢力を包囲する事が大切です。

また、婦人部も全商連婦人部協議会(全婦協)第26

全婦協第29回総会(10月27・28日)の成功をめざして民商婦人部は、全国で部員拡大の運動にとり組んでいます。

訪問していた方々ですが、「たとえ断られても会って近況を話し合うのが大事」と元気に回りました。

秋田民商の婦人部役員会も午前、午後、夜と時間をきめて組をつくって訪問活動に取り組んでおり、3日には役員の佐々木多鶴子さん、三枝征子さんと事務局

「景気が悪くて、ごらんとおり仕事がほとんどない。経費を切り詰めているので、協力はするので入るのは、今は無理」とのことに、

が午前中に旭川支部、茨島支部を中心に回りました。以前にも機会あるごとに

「お互い大変だけれど、なかあったら民商に相談して」と会話しました。



9日の夜は、布施ユリ子部長と水野幸子さん、事務局の3人で、新屋支部を中心に訪問しました。夜で早く閉店しているところもありましたが、建設業の専従婦人の方が帰宅しており、「婦人部の全国総会を仲間増やして成功させることが、婦人の地位を守ることにつながります」と入部をすすめました。

「子どもの部活やPTAなどの役員でも参加できない」との話に、「入っていたら、仲間が増えることで、運動の支えとなります。忙しいときは無理しないで」との説明に、それではとさっそく入部申込書に記入してもらいました。総会まで役員会は各支部を訪問します。支部の役員会にも協力をお願いします。支部長さんともあります。支部長さんをはじめ各支部役員の皆さん、バックアップお願いします。

労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きはお済みですか

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人以上使用する全ての事業主が加入することとなっています。



該当する場合は、事業主及び労働者の意向に関わらず、法律上、当然加入の手続きを行うことが事業主の義務となっています。

民商事務組合は、厚労省の認可を受けており、建設一人親方も労災に加入できます。



まだ加入されていない場合は、民商にご相談ください。

秋田民商創立50周年記念

房住山トレッキング

坂上田村麻呂による長面兄弟伝説の言い伝えが残り、鎌倉時代には山岳仏教の一大拠点となった信仰の山。山頂からは東に森吉山、西に大潟村の広大な干拓地、男鹿半島、日本海を遠望できます。

と き：10月21日(日)

場 所：三種町琴丘と能代市ニツ井にまたがる房住山(ほうじゅうざん)

参加費：大人 2,500円 小人 1,500円
会外方 3,000円

(車両レンタル代、保険料、記念写真等含む)

午前8時 秋田市役所前集合・出発予定

10月16日募集〆切り

※参加希望、詳細は、下記までご連絡ください

秋田民商事務所 833-5776